

寺岡記念病院 理念

トータル&シームレスケア

全人的で切れ目のない医療提供の推進



社会医療法人社団陽正会
寺岡記念病院



〒729-3103
広島県福山市新市町新市37番地
TEL 0847-52-3140(代)
Email / info@teraoka-hosp.jp
<https://www.teraoka-hosp.jp>

寺岡記念病院



メディカル・クォーターリー

MEDICAL QUARTERLY

寺岡記念病院

78
2024.02

特集

病気のおはなし
かんにゆうそう
陥入爪について

金丸川井地区



かんにゅうそう

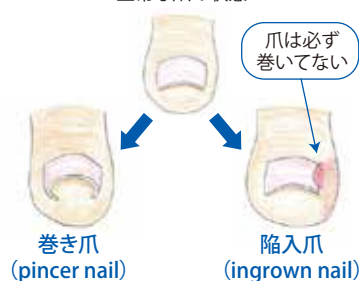
陥入爪について

陥入爪は、若年のかたにも見られる一般的な病気です。
今回は陥入爪についてお話をさせていただきたいと思います。



岡山大学病院
形成外科
光井 恵麻
(当院診察日
毎週水曜日)

正常な爪の状態



かんにゅうそう

陥入爪とは？

爪の端が周囲の皮膚に食い込んで炎症を起こしている状態です。
巻き爪(まきづめ:爪の端が内側に丸く弯曲して変形を起こした状態)とは異なる病気ですが、それぞれが合併することもあります。足の親指に多く起きます。

陥入爪の原因

不適切な爪切り(深爪など)、窮屈な靴・靴下などによる爪の圧迫、巻き爪などの爪の変形、外反母趾などの足の変形、爪白癬(水虫)、足のむくみなどが原因となります。

予 防 法

- ◆圧迫を避ける
- ◆適切な爪切りを行う・・・スクエアオフカットが推奨されます(爪先の白い部分を少し残し、指先と同じ長さに揃えて横にまっすぐに切ります。その後、角にやすりをかけ丸く削ります) 深爪や、指の形に合わせて爪を切ることは避けるべきです。
- ◆足の衛生を保つ



治療について

早期の治療をご希望の場合、保存的治療が無効である場合や再発を繰り返す場合には外科的治療を行います。

保存的治療

保護法

テーピング法(爪が食い込んだ皮膚を離すようにテープを貼る方法)、ガター法(爪の端と皮膚の間にチューブを差し込むことで皮膚を保護する方法)などがあります。

爪矯正法

ワイヤー法(曲げたワイヤーを爪に差し込み、ワイヤーが元に戻ろうとする力によって爪の弯曲を平らにする方法)などがあります。
※ワイヤー法ではワイヤーを通す穴をあける必要があるため、爪の白い部分を3mmほど伸ばしておく必要があります。

外科的治療

足の指に局所麻酔を行い、くい込んでいる部分の爪の端と爪母(爪を作り出す組織)を部分的に切除し、切除した部分に再度爪が生えてこないように追加の処置を行います。外来で出来る手術で入院は不要です。手術直後から歩行でき、手術翌日からは通常の生活に戻っていただけます。1週間程度は激しい運動は控えていただきます。数日間ガーゼ交換が必要な場合があります。

まとめ

陥入爪は決して珍しい病気ではありません。まずは適切な爪切りを行う、サイズの合わない靴を履かない、などの日常的な予防が重要となりますが、ひとたび炎症を起こしてしまうと医療機関での早期の処置が望ましく、抗生物質の投薬が必要となることもあります。爪が指の皮膚に食い込んで強い痛みを伴う、赤く腫れる、膿が出てくるなどあれば、早めに医療機関を受診することをお勧めいたします。

けつじょうせつじょほう

フェノール法

爪の端を切除後、フェノールという薬品を用いて爪が再生しないように爪母を処理します。再発リスクがかなり少ない点や、痛みが比較的少ない点がメリットです。注意点は、切除した部分の爪が再生することはないので、爪の幅が狭くなり元の形とは変わってしまうことです。

楔状切除法

爪の端を切除後、皮膚を爪の下に入れ込むように爪と皮膚を縫合します。フェノール法よりも爪母の切除範囲を狭くできる可能性はありますが、比較的痛みが強いこともあります。

いずれの方法でも再発のリスクはあります。





皮膚・排泄ケア 認定看護師の役割

皆様は「**皮膚・排泄ケア認定看護師**」という言葉に耳にした事がありますか？

どんな活動をしている看護師なのかを知っていただくきっかけになればと思い、紹介していきます。



皮膚・排泄ケア
認定看護師
安部 雅志

皮膚・排泄ケア認定看護師とは？

Wound
創傷

褥瘡(床ずれ)や下腿潰瘍

Ostomy
ストーマ

人工肛門や人工膀胱

Continence
失禁

尿や便の漏れ

の3つ領域を専門的に学びケアを提供している看護師のことをいいます。

「**WOCナース**」とも呼ばれています。

医師や看護師等からの様々な皮膚トラブルの相談、看護師への教育・指導も行っています。

患者さんやご家族の皆さまが安心して過ごせるように支援・指導するのが皮膚・排泄ケア認定看護師の大事な役目です。

皮膚・排泄ケア認定看護師のさまざまな活動

～創傷ケア・褥瘡ケア～

皮膚・排泄ケア認定看護師が関わる代表的な傷は**褥瘡**です。

当院では毎週、医師・薬剤師・管理栄養士などの多職種により構成された褥瘡対策チームで連携を取りながら、褥瘡の予防・傷の治りを早めるための環境整備など患者さまのケア方法を検討しています。

～ストーマケア～

ストーマ(人工肛門・人工膀胱)を造られる患者さんに対して、術前のストーマに関する情報提供や精神的なサポート、術後の生活指導やケアを看護師と共に行っています。

また、退院後の日常生活が快適に過ごせるようにストーマ外来で患者さんの相談を受けています。



～失禁ケア～

入院中の患者さんに対して、医師・理学療法士・看護師などの多職種で連携を取り、排尿自立に向けてケア方法の検討を行っています。



いかがでしたか？皮膚・排泄ケア認定看護師の事を理解していただけたら幸いです。何かお困りの事がありましたら、どんなことでもお問い合わせください。

これからも「**高齢者に優しい医療**」を目指し患者さんの笑顔のために他職種と連携しながら専門的知識を生かしたケアを提供していきたいと思っています！

退院後訪問に 取り組んでいます

退院された患者さんのご自宅やご利用先施設に、
看護師や薬剤師、社会福祉士といった
医療・福祉の専門職が訪問させていただきます。



具体的に

ご自宅で、施設で、地域でどのように暮らしておられるか教えていただくことで、

- ①退院後の自宅療養での不安を軽減できるようお話を聞かせていただきます。
- ②退院後の体調不安、お薬の飲み方等、健康相談をお受けさせていただきます。
- ③実際にお困りごとがありましたら、介護保険等のサービスの調整をお手伝いさせていただきます。
- ④体調の変化等があった場合、療養の指導や受診の調整を行います。
- ⑤その他、**どんなことでも結構です**。お声をお聞かせください。



対象者

当院を退院された患者さんで、入院中の様子を踏まえ当院で判断させていただきます。
もし、訪問をご希望の方がおられましたら、スタッフまでお声掛けください。

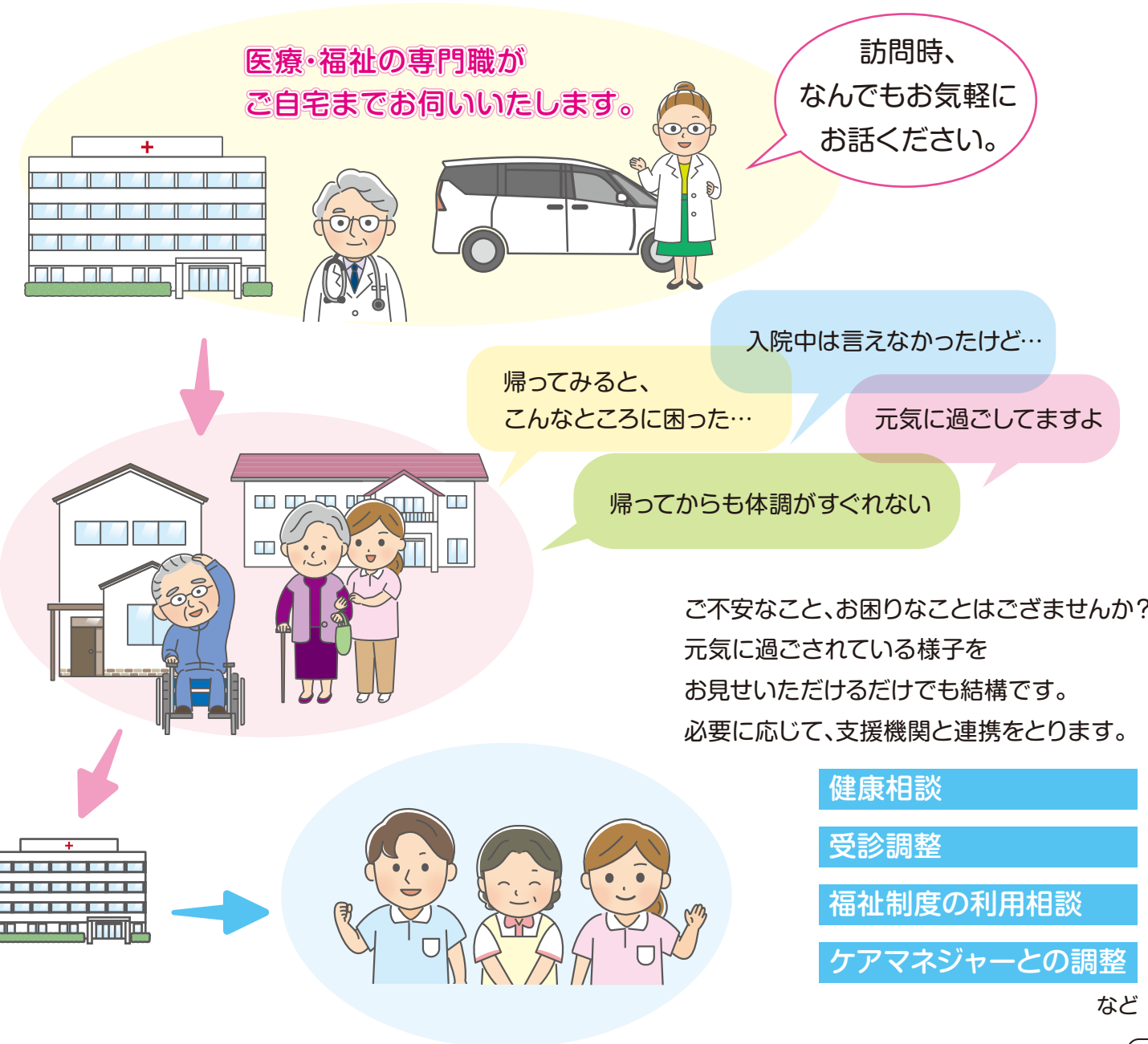
訪問日程・ 頻度

退院から1か月以内に、事前にお電話で連絡の上、訪問させていただきます。
回数に制限は**ございません**。頻度につきましては、初回訪問時に相談させていただきます。

費用

基本的に無料です。訪問の中で特定の処置や指導を行った場合、
別途料金が発生する場合がございます。その際は、費用発生前に説明を行います。

退院後の生活のご様子をお教えてください



TERAOKA 糖尿病支援チーム

糖尿病支援チーム 看護師 松本道子

寺岡記念病院では、糖尿病専門医、日本糖尿病療養指導士の資格を持つ看護師、臨床検査技師、理学療法士、管理栄養士、薬剤師が連携し、糖尿病をもつ患者さんが安心して生活できるように、お薬、食事に関する教育、インスリン自己注射のサポートを多職種で協働して、行っています。



11月14日は 世界糖尿病DAY です。



- ✓ 健診で血糖値が高いと指摘を受けた方
 - ✓ 以前、糖尿病と言われたことがある方
 - ✓ 糖尿病の治療を中断された方
 - ✓ 生活習慣の乱れがある方
- など

1人ひとりが自分の糖尿病のリスクを知ることが大切です。

「糖尿病」から、世界共通語の “Diabetes”=「ダイアベティス」へ

2023年11月18日(土曜日)
ローカルコモンズしんいちにて
「パンマルシェ」とコラボレー
ションして糖尿病の啓発活動
を行いました。



参加者の方々に「糖尿病」の正しい理解、認識を深めてもらうためにスタンプラリーに会わせて5つの糖尿病に関する問題を用意しました。

例) Q 次の嗜好品のうち、最も血糖を上げるものは？
①ショートケーキ1個 ②ポテトチップス1袋 ③コーラ500ml
答え③コーラ 500ml

正解者のうち先着100名に血糖値の上昇が穏やかな低糖質スイーツナッツ、糖類ゼロの低カロリー甘味料のパルスweet液体タイプなどをプレゼントしました。

当日は、みぞれが降り、強風が吹く悪天候…でしたが啓発活動を通じて糖尿病に対する興味を持って頂けたと思います。



糖尿病に関するお悩みがありましたら、糖尿病支援チームに相談下さい。

パンマルシェ

11/18 (土) 開催しました!

パン、スイーツ、ドリンクなど
22店舗の飲食店さんにご出店いただきました。
一時、雨や強風に見舞われましたが、
たくさんの方にご来場いただき
大盛況となりました。

子ども限定。
ミニホットドック
作り体験。

美味しいもの集合

大行列も

TwinkleHeartのダンスも
大盛り上がり!

消防車も
きたよ。

シンガーソングライター
ももこ様による
昔懐かしの歌

県立戸手高等学校
軽音楽部による
素敵な演奏

KID'S WAVES
による
チアダンス

白衣、ナース服を着て
写真撮影

次回の手づくりマルシェは2024年4月13日(土)です。
詳細はInstagramでお知らせします。
次回の出店、ステージ参加をお待ちしております。



活動報告

月一ガーデンコンサート

12/16(土)に開催しました。今回は地元の大学生による金管楽器5重奏と、弦楽器のトリオのクリスマスコンサートでした。素敵な演奏をありがとうございました。



出演して下さる方
募集中

ローカルcommons・ウィル
TEL 0847-54-0620
(下江)まで

「新市町一周駅伝大会」に参加しました！

約60年の歴史がある地元新市町で開催される駅伝に、当院から看護師・リハビリスタッフ・医療機器管理スタッフと他職種でのチームで参加し、新市町内を最後まで襷を繋ぎ走り抜きました。

結果は26チーム中14位と善戦しました。沿道の応援も暖かかったです。日頃のチームワークを活かせるいい機会になったと思います。

また、病院チームとして地域の行事に参加できることをとても有意義に感じています。

(看護師 柴倉・田邊)



「ガーデンカフェ(認知症カフェ)」再開！

コロナ禍を経て、開催中止となっていました「ガーデンカフェ(認知症カフェ)」ですが、新体制で再開できることになりました。2023年12月23日に開催し、15名の患者さんや家族の方に参加していただきました。認知症看護認定看護師が認知症について講座を行い、そのあとは参加者で座談会を行いました。参加者の笑い声が飛び交う楽しいひと時となりました。「ガーデンカフェ」は毎月第4土曜日を開催予定としています。認知症のある方やそのご家族をはじめ、認知症について興味のある方、どんな方の参加も受け付けております。



参加申し込みはこちら
寺岡記念病院
TEL:0847-52-3140
在宅支援室／栗原・稲垣

「市民公開講座」を開催しました。

1月13日(土)、広島県立ふくやま産業交流館(ビッグローズ)にて東京大学名誉教授の宮下充正先生をお招きして「100歳までウォーキングで健康長寿を目指す」というテーマでご講演をいただきました。

「歩かなければ、歩けなくなる」「歩けなくなれば、寝たきりになる」だから「歩いた方がずっといい」と、望ましい方向へ変えるためには普段の運動習慣が重要とご講演いただきました。



高齢者健康
医学センター

今後の活動は当院HPをご覧ください。

チョコレートでアレンジ！ 豆腐ドーナッツ



豆腐を加えることで
ふんわりしっとりした
食感に仕上がります

バレンタインの季節なので
チョコレートでかざりつけました！
大切な人へ日々の感謝や想いを込めて
作ってみてはいかがでしょうか？

材料

(ドーナッツシリコン型6個分)

- ホットケーキミックス…100g
- A [●絹豆腐……………150g
- 上白糖……………大さじ2杯
- サラダ油……………大さじ1杯

作り方

- ①ボウルにAを入れ、なめらかになるまでよく混ぜる。
- ②ホットケーキミックスを加え、粉気がなくなるまで混ぜる。
- ③ドーナッツ型にサラダ油を塗り、生地を流し入れる。
- ④170℃に予熱したオーブンで15～20分焼き、型から外して粗熱をとる。



栄養管理士 丁野 史加

「2024年のご挨拶」



理事長
寺岡 謙

昨年5月、新型コロナウイルスの感染症法上の取り扱いがインフルエンザと同等に引き下げられて以降、様々な制限の緩和が行われていきます。ただ、法律上の緩和がされただけで、依然として新型コロナウイルスは存在していますし、現在はインフルエンザを始めとして様々な感染症の流行がみられます。寺岡記念病院では、職員や患者さんの基本的な感染対策をしっかりと行いながら、皆様の生活をお支えしていきたいと考えております。

さて、本年の干支は十二支では「辰(たつ)」。十干では「甲(きのえ)」との事です。この「甲辰(きのえたつ)」は、成功という芽

が成長していき姿を整えていく年という意味があるようです。過去3年間、我々にとっては試練の連続でしたが、この間だけでなく、それ以前から蒔いて来た種が一気に芽吹いてくれる事を願っています。

高齢化と人口減少が加速度的に進む地域社会において、元日に起きた能登半島の地震は、医療・介護を含む地域社会の在り方を今後どうしていくのかという重い課題を我々に突き付けています。一方で、その災害対応や羽田空港でのJALの事故対応を見ますと、我々の社会が如何に多くの職業人達の奮闘により成り立っているか再確認でき、その姿に沸き立つ感動を抑える事が出来ませんでした。私たち寺岡記念病院をはじめとする陽正会グループは、そういった方々の様々な思いを心に置きながら、地域医療・地域福祉の最適化を探究していきたいと考えています。

被災された皆様に一刻も早く平穏な生活に戻る事を願うと共に、皆様の一年が明るく力強いものであります様にお祈りいたします。

「災害の年始」



病院長
武田 昌

2024年が平和に明けた・・・と思うまもなく、能登半島を地震・津波が襲い、落ち着くかと思う暇もなく、前代未聞の航空機事故が起きてしまいました。果たして2024年はどんな年になるのだろう、と不安になるような年始のスタートでしたが、その後はなんとか大きな関連災害はストップしているようです。

更に私たち医療関係者にとっ

ては、感染症の拡大も大きな問題です。インフルエンザは少し下火になっているようですが、「5類相当」の新型コロナウイルス感染は、年明けから不気味な広がりを見せています。もはや世間では「風邪みたいなもの」としてその対策は緩み切って、情報がなかなか伝わらないためその実態が隠されていますが、危機感を持たないといけないレベルに達しています。感染防護の一番最初に立ち返って予防に努めることが必要です！

「感染列島」「災害列島」はもう御免です。2024年の最後に、「初めは大変だったけど落ち着いて穏やかな年末を迎えたねえ」と語り合いたいものです。

アルツハイマー病新薬 「レカネマブ(製品名レケンビ®)」に関するお知らせ

脳神経外科 部長 竹信 敦充

アルツハイマー病による軽度認知障害及び軽度の認知症の進行抑制を効能・効果とした新規認知症治療薬である「レカネマブ(製品名レケンビ®)」が昨年発売されました。脳内に蓄積しアルツハイマー病を引き起こす原因と考えられている凝集アミロイドβプラークの前駆物質である可溶性アミロイドβ凝集体(プロトフィブリル)に選択的に結合して脳内から除去することで、認知症の進行を抑制し、認知機能と日常生活機能の低下を遅らせることを実証された抗体医薬品です。

治療開始にあたっては検査(脳脊髄液検査またはアミロイドPET検査)により脳にアミロイドβがたまっていることを明らかにする必要があります。治療は2週間に1度、外来にて約1時間かけて本剤を点滴投与します。投与期間は原則18ヶ月とされていますが、有効性・安全性を確認したうえで医師が投

与継続を判断します。この薬の使用により、認知機能障害の悪化が有意(18ヶ月で27.1%)に抑制されたことが報告されています。

副作用としては、使い始めの初期に頭痛、寒気、発熱、吐き気などが点滴時に現れることがあります。使い始めて数ヶ月以内に、脳が腫れたり、脳に少量の出血が生じたりするなどの報告もあり治療開始後に数回のMRI検査を行います。

当院では、レカネマブ(製品名レケンビ®)治療を提供する準備を進めております。治療開始の日程や外来受診についての情報は決定次第、皆様にご案内をいたします。本剤の投与の有効性が期待できる症状であるかどうか、投与前に当院で検査を受けていただきます。本剤の有効性が期待できない病状である場合や、禁忌に当たる既往歴がある場合は投与をお断りする場合がありますのでご了承ください。